

京菓子處 鼓月 平成二十六年度迎春菓として

御題菓「春静(はるしずか)」干支菓「駒の春」・「春献上」の3品を発売

2013年12月5日(木) 新発売 / 於 販売店およびインターネットサイト

昭和20年(1945年)、京都で創業し、伝統の京菓子文化を大切に守り続けながらも革新的な商品を開発しつづける株式会社鼓月(本社:京都市伏見区 代表取締役社長:中西 英貴)では、平成26年の正月向け迎春菓として、御題菓「春静(はるしずか)」干支菓「駒の春」・「春献上」の3品を、取扱い各店およびインターネットサイトにて発売します。



(写真左) 御題菓「春静(はるしずか)」

(写真中) 干支菓「駒の春」

(写真右) 干支菓「春献上」

京都の和菓子店では、正月のお菓子として、一月に皇居で行われる宮中歌会始の御題に因んだ「御題菓」と、次の年の干支に因んだ「干支菓」をつくるのが習わしとなっており、鼓月もこれにならって毎年「御題菓」と「干支菓」をおつくりしてきました。

御題菓「春静(はるしずか)」は、平成二十六年宮中歌会始の御題「静」に因み、淑気に満ちた静けさのうちに明けゆく京の初春に事寄せ、曙本煉羊羹に黄金栗と白小豆をあしらいて、新たな春の煌きを言祝ぎ丹精を尽くした迎春菓と致しました。

また、干支菓「駒の春」と「春献上」は、“一飛冲天”新年への飛躍を天を駆ける馬の姿に託し、「駒の春」は生姜と和三盆の風味が香る口どけふんわりとした麩焼煎餅に、「春献上」は風味豊かな栗入小倉餡を挟んだやわらかい玉子煎餅に、それぞれ馬の象を焼印にて印し、新年の吉兆将来の願いを託した午歳の賀にふさわしい縁起菓としたものでございます。

発売概要

- ◆商品名・価格 「春静」1棹 1,575円、「駒の春」16枚入 1,365円、「春献上」5個入 840円・10個入 1,680円 (いずれも税込価格)
- ◆発売日 12月5日(木)
- ◆取扱店舗 直営店、百貨店を中心とした販売店を合わせて、全国で73店舗(11月時点)を展開
及び
- 購入方法 「鼓月」のオンライン販売 URL: <http://www.kogetsu.com/online/>

<「鼓月」および商品に関するお問い合わせ先>
株式会社鼓月 広報担当:福岡(ふくおか)・中井(なかい)
住所:京都市伏見区横大路下三栖東の口11番地
TEL:075-623-1651 / FAX:075-623-1656
Mobile:080-6197-7339(福岡)

<本リリースおよびご取材・ご掲載に関するお問い合わせ先>
株式会社ユース・プランニングセンター
担当:佐々本(ささと)
TEL:03-3406-3411 / FAX:03-3499-0958